

第 536 回 役員会 議事概要

- 1 日 時 令和4年3月9日（水） 9時00分～10時49分
- 2 場 所 Zoom 会議
- 3 出席者 構成員7名：
牛木学長，川端理事，坂本理事，澤村理事，末吉理事，成田理事，塚本理事
陪席者3名：
富田特命理事，田代監事，逸見監事，
- 4 議事概要の確認
第534回（令和4年2月14日），第535回（令和4年2月24日）の議事概要が確認された。
- 5 審議事項
- (1) 令和4年度「総合的な診療能力を持つ医師養成の推進事業」への申請について
令和4年度「総合的な診療能力を持つ医師養成の推進事業」への申請について，資料1に基づき審議が行われ，原案のとおり承認された。
(主な意見及び質疑等)
・なし
- (2) 令和4年度文化芸術振興費補助金（メディア芸術アーカイブ推進支援事業）について
令和4年度文化芸術振興費補助金（メディア芸術アーカイブ推進支援事業）について，資料2に基づき審議が行われ，一部修正を行ない申請することが承認された。
(主な意見及び質疑等)
・アウトリーチとして旭町で展覧会を行うとのことだが，デジタルアーカイブにするのであれば，先を見据えてデジタルコンテンツとして公開を行うような方向性にまで踏み込んでほしい。
- (3) 令和3年度医歯学総合病院決算見込について
令和3年度医歯学総合病院決算見込について，資料3に基づき審議が行われ，原案のとおり承認された。
(主な意見及び質疑等)
・なし
- (4) 中長期設備投資計画(Nuh-LIP)について
中長期設備投資計画(Nuh-LIP)について，資料4に基づき審議が行われ，原案の

とおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・あるものを買うためにまとまった予算があり、それを一括ではなく、分割で支払うリース契約とすれば、前倒しで他のいくつかの機器の購入ができるかと思うが、その点はいかがか。
- ・リース契約での対応も一つの考え方だと思うが、リース契約にしたとしてもリーズナブルに利用できるとは限らない場合がある。兼ね合いを見ながらになるが、使い分けを行っていくことが、財務運営上有利であると考えている。
- ・残価設定型のリース契約についても検討したが、現状ではできないようだ。この点が改善できるのであれば、利用してみたいと思っている。
- ・検査の体制など、外注ができなくなるような緊急時に対応できる施設は残しておかなければいけないと思うが、その点はいかがか。
- ・緊急性を持たせることは当然やるべきことである。さらに大学病院としてやらなければならない検査もあり、その点も考慮している。
- ・病院の経費がかかる案件が、病院長の決裁をとおらず、直接財務担当理事に来ている。病院の事務部長に病院長から確認を受けてから持ってくるように指示を行った。
- ・施設整備に関しては、病院長が検討する余地がない。病院長が検討できるような仕組みにしていきたいと思っている。
- ・組織の長を通さないで、いろいろなことが進んでしまうことは、内部統制上おかしなことであり、その点は改める必要がある。

(5) 新潟大学創立 75 周年記念事業の実施について

新潟大学創立 75 周年記念事業の実施について、資料 5 に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・大学が社会に貢献するとか、学生のためになるような事業にしたいと考えている。

6 報告事項

(1) 令和 3 年度内部監査報告について

牛木学長から令和 3 年度内部監査報告について、資料 6 に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・権限がない者による物品の発注については、他大学を見ても妥当な金額になっていると思う。事務が煩瑣になるからという理由で金額を上げることについては、趣旨が異なると思う。
- ・事務が煩瑣になるので金額を上げるという意味ではない。全部を事務に任せるのは煩瑣になるので、一定の額を設けるのは妥当だと考えている。監事の指摘が基本だとは思いますが、金額については検討していただき、最終的には変わらなかったとの結果でもよいと思っている。

(2) 医歯学総合病院にかかる訴訟取り下げについて

富田特命理事から医歯学総合病院にかかる訴訟取り下げについて、資料7に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(3) 医歯学総合病院診療実績（令和4年1月分）について

富田特命理事から医歯学総合病院診療実績（令和4年1月分）について、資料8に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし